



管

海の安全通信

3

2025

小型船舶の皆様へ、霧の発生に注意!!

～何をおいても安全を優先～

瀬戸内海・宇和海は春先から梅雨時期にかけて霧が発生しやすい海域です。霧が発生すると視界が悪くなり、「船位喪失、乗揚、衝突」などの危険性が高まります。

<事件事例>

事故船舶のプレジャーボートは釣りを終えて帰港する際、霧のため針路目標の灯台等を見失い、自船の位置が分からなくなりました。救助要請を受けた巡視艇により救助されましたが、視界が悪い中での航行は、一歩間違えば他船との衝突や浅瀬等への乗揚げといった重大事故につながる可能性もありました。なお、事故船舶にはレーダー等の航海計器類は搭載されていませんでした。



霧による視界の状況



小型船舶の船長は、出港前に必ず「**気象情報**」を確認し、霧が発生する予報があれば、**出港しない!** 出港後に霧が発生した場合は、**早期に帰港する!** という**安全第一の判断**をしましょう。

海の安全情報
(スマホ版)



気象の警報・注意報
・気象現況